

大番所・上番休息所の全容が いよいよ明らかに!

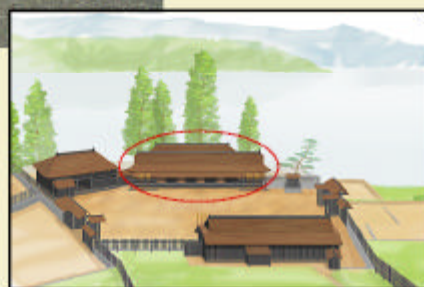
仮設の鉄骨や足場が取り除かれた大番所・上番休息所



ホームページリニューアルオープン <http://www.hakone-sekisho.jp>



箱根関跡の復元工事など最新の情報をホームページで公開しています。今、どんな工事が行われているのか、いつ頃どんな建物が復元されるのかなどがわかります。新しくなった、箱根関跡のホームページにぜひアクセスください。



箱根関跡の中心的建物である大番所・上番休息所(おおばんしょ・かみばんきゅうそくしょ)の工事が来春(平成16年)の完成をめざし、順調に進んでいます。

11月下旬には、屋根や外壁の復元工事が完了しましたので、

建物を覆っていた仮設の鉄骨や足場を取り除きました。

この後は、建物内部の仕上げや復元した調度品の設置などを行います。

来春の完成を楽しみにお待ちください。



内部の仕上げ工事も順調に進んでいます

厩、雪隠、京口御門の復元工事も順調に進む



厩の柱の設置工事

うまや せっちん 「厩」「雪隠」の復元工事に着手

大番所・上番休息所の隣、京口御門との間にあった厩(うまや)や雪隠(せっちん)の復元工事も順調に進んでいます。まず厩では、礎石の据え付けが終わり、この後、柱の設置や屋根葺きを行います。また、雪隠も便壺の設置が終わり、同じように建物を建てていきます。



礎石の据え付け(ひかり付け)



雪隠の便壺

「京口御門」の柱のひかり付け

京口御門の柱を建てるための準備として、まず礎石の表面の形に合わせて、柱の底を削るという作業を行いました。この後、1月上旬にはよいよ柱が据え付けられ、京口御門の姿が見られるようになります。



ひかり付けを行うため、柱の底を削ります



京口御門のひかり付け

現地説明会を行っています

箱根関所の保存整備の状況の説明会を継続して行います。

公開日 毎月第4水曜日

平成15年12月24日 午前10時から/午後2時から

平成16年 1月28日 午前10時から/午後2時から

平成16年 2月25日 午前10時から/午後2時から

平成16年 3月24日 午前10時から/午後2時から

御番所



昭和40年に開設した御番所は、その下の発掘調査を進めるために、一部を京口千人溜りの湖側に移設をして、箱根関所資料館と共に営業をしています。

箱根町教育委員会生涯学習課
箱根関所整備事業推進室
tel.0460(5)7601
<http://www.hakone-sekisho.jp>



鳴落小唄

関所破り

「お玉が池」の伝説を知っていますか。

江戸時代、江戸に奉公に出ていた、伊豆の農民の娘「お玉」が家に帰りたくなり、箱根関所の通行証を持たずに箱根関所を通ろうとして見つかри、池に身を投げたところから「お玉が池」と呼ばれるようになったというものです。でもこれは本当の話ではないのです。実際にはお玉は、関所役人に捕まり処刑されてしまいました。このように江戸時代、女性が箱根関所を通るためには通行証が必要であり、旅は女性にとってたいへんなものだったのです。